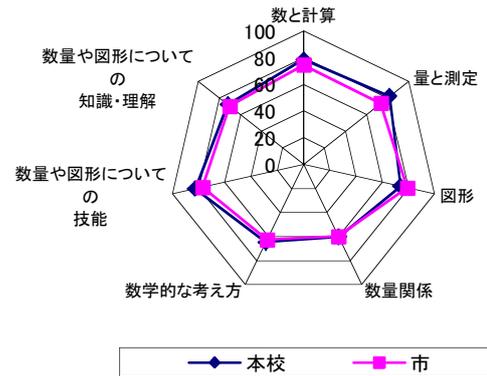


# 宇都宮市立清原東小学校 第4学年【算数】領域別／観点別正答率

## ★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	数と計算	78.5	74.5
	量と測定	81.8	73.5
	図形	74.0	79.2
	数量関係	60.2	59.9
観点別	数学的な考え方	64.7	62.5
	数量や図形についての技能	82.5	77.1
	数量や図形についての知識・理解	72.0	70.2



## ★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市平均を上回った。</li> <li>わり算、かけ算、分数と小数、小数の理解で正答率が高かった。</li> <li>数直線上の分数の読み取り、概数の範囲の理解で正答率が低かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>概数の範囲の理解、分数の基本的な考え方の理解を図る。</li> </ul>
量と測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市平均を上回った。</li> <li>角の大きさの測定、長方形の面積で正答率が高かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分度器を用いた角度の測定、四角形の面積の理解が不十分な児童には、復習をして定着を図る。</li> </ul>
図形	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市平均を下回った。</li> <li>球の直径の理解、二等辺三角形の作図で正答率が低かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>図形に慣れ親しませるために、図形を見たり、かいたりする活動を増やしていく。</li> </ul>
数量関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市平均を上回った。</li> <li>折れ線グラフの読み取り、二次元表の読み方の理解で正答率が高かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元表を利用し、文章問題を解くことの、より一層の定着を図る。</li> </ul>